

いわき連合 スポット情報

発行責任者：阿部 宏之
 編集責任者：大越 伸

~~~~~

所在地：いわき市平字堂ノ前22  
 TEL：0246-21-0500  
 FAX：0246-21-8356



## 第84回いわき地区メーデー開催!

去る4月27日(土)『第84回いわき地区メーデー』が平中央公園にて開催された。会場には1200人を超える労働者の皆さんに参集いただき、働くものの祭典を盛り上げた。東日本大震災から2年が経過した今年も、双葉地区連合が参加した。



阿部実行委員長は式典のあいさつで、被災地「いわき」と「双葉郡」の現状について訴えた。

『震災の事実教訓を風化させてはいけない! 県外からいわき市へ訪れ、現実を見ていただく必要がある! いわきで働き生活して良かったと思えることが、双葉郡の再生にもつながる!』と話し『求人と雇用のミスマッチ解消』の必要性を訴えた。式典には多くの来賓にもご列席いただくことができた。いわき市長をはじめ、関根いわき振興局部長、吉田泉衆議院議員、上壁充社民党代表、古市三久県議会議員、市議会議員の皆様、元県議の佐藤健一氏。メッセージは、増子輝彦参議院議員、金子恵美参議院議員からいただいた。



阿部宏之メーデー実行委員長



渡辺敬夫  
 いわき市長  
 (左上)  
 参集された組  
 合員(左下)



メーデーは働く人たちが主役。声をひとつに仲間を集めて、  
 安心して働ける未来をみんなでつくろう!

メーデースローガンと来賓の皆様

## プラカードコンクール・デモ行進

今年も多くの組合で労働者の声がプラカードに託された。中でも、最優秀賞を獲得された「福島臨海鉄道労働組合」の立体的なプラカードは見事！「雇用と生活を守るため輸送路線の維持・活性化」と掲げられていた。

デモ行進では単組ごとにプラカードを掲げながら働くうえで重要な要求をコールした。



## 街なかふれ“愛”フェスティバル

地域の活性化と組合員やそのご家族との親睦を深めるため、平一町目公園と、T-1ビルのウッドデッキにおいて『街なかふれ“愛”フェスティバル』を開催した。各支部が力を合わせ、様々な模擬店で賑わいを見せる中、公園内のステージでは、バンド演奏やフラダンス、子供向けのショーが行われた。いわき市のゆるキャラ、アグリ☆ファイブからも人気のトマにゃんとさる1号がやってきて子供たちから大人気だった。模擬店のうち子供向けに50円で販売した綿あめ、ヨーヨー、ポップコーンの収益は『東日本大震災被災児童支援事業』へ寄付した。



今年も協力いただいた各支部の組合員の努力により、事故のない楽しいイベントとなったことを心から感謝申し上げたい。